

2年 式の計算 (問題用紙)

_____年 _____組 _____番 氏名 _____

注意．解答は解答用紙に計算を書きなさい。計算や考え方も解答用紙の空欄に書きなさい。

1. にあてはまる言葉または数や式を書きなさい。
 - (1) $2\pi r$ や xy のように，数や文字をかけ合わせた式を単項式といいます。また， $3a + 2b$ のように，単項式の和の形で表される式を といいます。
 - (2) 1つの項で，かけ合わされている文字の個数を，その項の といいます。例えば式 $2x$ の は ，式 x^2y の は です。
 - (3) $3a$ と $2a$ ， $2b$ と b のように，文字の部分がまったく同じ項を といいます。 は，分配法則を使って1つの項にまとめることができます。例えば $3a + 2a =$ になります。
 - (4) 2つの数量 A ， B の割合を $A:B$ の形で表したものを比といいます。また，その商 $\frac{A}{B}$ を といいます。例えば $3:4$ の は $\frac{3}{4}$ ， $24:32$ の は になります。
2. 次の計算をしなさい。(この問題は来週の確認テストの時に
出題します。)
3. $x = 3$ ， $y = -4$ のとき，次の式の値を求めなさい。(計算
を書きなさい。)

 - (1) $5x - 3y$
 - (2) $3(x + 2y) - (x - 3y)$
 - (3) $(-x)^2 \times \left(-\frac{y}{2}\right) \div \frac{1}{3}x$
 - (4) $\frac{x-y}{2} - \frac{x-y}{3}$

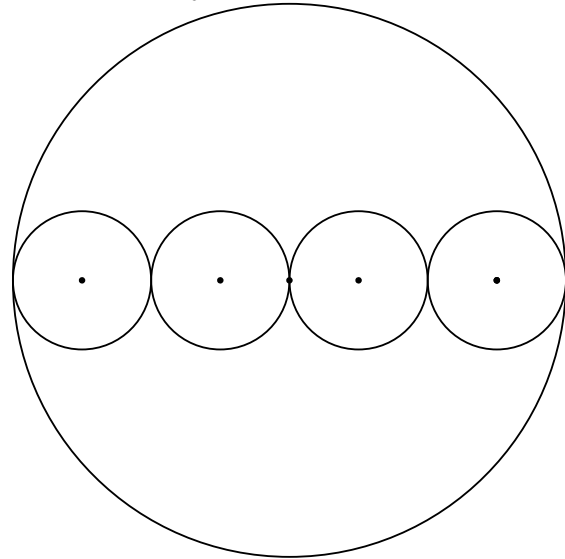
4. 次の等式を [] 内の文字について解きなさい。(計算を書
きなさい。)

 - (1) $V = \frac{1}{3}Sh$ [h]
 - (2) $2x + 3y = 5$ [y]
 - (3) $S = \frac{(a+b)h}{2}$ [a]

5. $1 + 2 + 3 = 6$ ， $9 + 10 + 11 = 30$ のように，連続した3つ
の整数の和は3の倍数になります。このことを文字を使っ
て説明しなさい。
6. 次の x の値を求めなさい。(計算を書きなさい。)

 - (1) $x:12 = 16:30$ (2) $x:4 = (x-1):3$

7. 下の文は下の図において大きな円の円周の長さとして，4つの
小さな円の円周の和の長さの違いについて文字式で説明し
た文です。 に式または言葉をあてはめて説明を
完成しなさい。



小さな円の半径を r とすると，
 小さな円1つの円周は ，
 よって4つの小さな円の円周の和は $\times 4 =$
 大きな円の半径は
 よって大きな円の円周は $2\pi \times$ $=$
 したがって大きな円の円周と4つの小さな円の円周
 の和を比較すると 。

2年 式の計算 (解答用紙)

_____年 _____組 _____番 氏名 _____

注意．空欄に計算を書きなさい。計算がない場合には正解にしないときがあります。

1.

2. 来週の月曜日の確認テストでやります。

3. $x = 3, y = -4$ のとき，次の式の値を求めなさい。

(1) $5x - 3y$ _____

(2) $3(x + 2y) - (x - 3y)$ _____

(3) $(-x)^2 \times \left(-\frac{y}{2}\right) \div \frac{1}{3}x$ _____

(4) $\frac{x-y}{2} - \frac{x-y}{3}$ _____

4. 次の等式を [] 内の文字について解きなさい。

(1) $V = \frac{1}{3}Sh$ [h] _____

(2) $2x + 3y = 5$ [y] _____

(3) $S = \frac{(a+b)h}{2}$ [a] _____

5. $1 + 2 + 3 = 6, 9 + 10 + 11 = 30$ のように，連続した3つの整数の和は3の倍数になります。このことを文字を使って説明しなさい。

もっとも小さい整数を n とすると，連続する3つの整数は，

$n, \text{ _____}, \text{ _____}$ と表される。

6. 次の x の値を求めなさい。

(1) $x : 12 = 16 : 30$

(2) $x : 4 = (x - 1) : 3$

(1)	(2)
-----	-----

7.
